

リボンの会交流会 報告レポート



[リボンの会のホームページ・トップ](#) > [リボンの会とは](#) > [活動報告](#)

開催日時: 2015年6月27日 (土)

開催場所: 浜の町病院

- 🎀 体験発表: 今回は、悪性リンパ腫の患者さん
- 🎀 質疑応答: 衛藤先生と臨床心理士の先生に、参加者からの質問票に答えていただきました
- 🎀 グループ交流: 少人数に分かれての交流



精神的、身体的にも辛い当時を掘り起こす作業は患者さんには忘れない過去かも知れませんが、「自分の体験が誰かの役に立つなら」と、治療が一段落された先輩患者さんが、真剣に向き合って発表して下さいます。

あいにくの雨でしたが、初参加の方や、遠路はるばる訪ねてくださった懐かしい方など約40人程が集まり、浜の町病院の会議室が満席になりました。交流会では恒例の自己紹介、体験発表、そして、最初に受付で配った質問用紙に衛藤先生が解答。その後、休憩を挟んで、机を移動し分科会を行いました。

体験発表は、悪性リンパ腫の患者さんであるTさんのお話でした。

再発、入退院を繰り返し、骨髄バンク経由で移植。悪性リンパ腫の治療の辛さは勿論ですが、特に印象深かったのが、起因する「うつ」の話です。体験者からの「患者が行動した方が良い」と思う大切なことや、周りが気をつけなければならない言葉などは、とても参考になる話でした。



乱碼文字

